

「熱い心」 ～日本一熱く、絆強き学校への道～



熱い輝跡！ ～かけがえのない瞬間を心に刻み込んで～

6月7日、県総体予選が行われました。本当に熱い1日でした。球場やコートで何度も歓声とどよめきが沸き起こり、たくさんの歓喜の笑顔、そしてこらえることのできない涙があふれました。そのすべてが**かけがえのないキラキラと輝いた瞬間**でした。こんなにも人の心を揺さぶることができた一中生は、本当に素晴らしい！それだけのことをやってきたんだという証(あかし)です。この日に手にした喜びも、残してしまった悔いも、すべてかけがえのない宝物。このかけがえのない瞬間を心に刻み込んで、これからも名門・一中生には「**熱くなれる瞬間を絶対にのがすな！**」の合言葉のもと、たくさんの「**熱い輝跡**」を描いていってほしいと願っています。地域の皆様、あたたかい応援ありがとうございます。



頑張れ、県総体！

【団体出場】

バスケ男・バスケ女・剣道・バレー・卓球男・卓球女・サッカー・ソフトテニス男・水泳男

【個人出場・男女】

ソフトテニス・陸上・卓球・水泳・剣道・バドミントン・体操



絆の応援旗！

美術部作成の心のこもった応援旗に、全校のみんなから仲間への熱いメッセージが刻まれました。この一中伝統の「絆の応援旗」のもと全員が頑張りました！



感謝！

二中体育祭に友情出演した吹奏楽部に、多々の方から感謝とお礼の言葉をいただきました。素晴らしい！また、5/26(土)に彦の内会の方々4名が、雨の中プール周辺の草刈りをしてくださいました。これでプール掃除がやりやすくなりました。本当にありがとうございました。このような地域のために汗を流すことを惜しまない方々の姿から、我々は多くのことを学ばせてもらえます。名門・一中は、「**人のために力になれる人間**」を育てていく学校でありたいと改めて決意しました。



命こそ宝！ ～命を守る「津波てんでんこ」～

6月1日に地震・津波避難訓練を実施しました。「避難」ということはとてもシンプルで簡単な対策ですが、とても**勇気のいる決断**であり、その決断によって自分の命も周りの命も救うことになること。そして、避難場所と津波避難三原則とともに、自分たちが「地域の防災リーダー」となることの重要性を学びました。**命こそ宝！**です。



津波避難の三原則

- ①「想定にとられるな」
- ②「最善をつくせ」
- ③「率先避難者たれ」